



学校だより け や き

第3号 R 3. 6. 10 発行

5月の終わりから7月にかけて学校・学年行事や各種大会などが続き生徒・先生方も大忙しの毎日を過ごしています。新型コロナウイルス感染症も徐々に減ってきているとはいえまだまだ油断ができない状況にあります。引き続き感染症予防対策をしっかりととりながら学校教育活動を進めていきたいと思ひます。

また、6月に入り急に暑くなり、真夏日が続く中学生達はマスクをして生活をしています。こまめな水分補給やエアコン利用を促し体調管理に努めていきたいと考えています。ご家庭におかれましても、コロナ対策と同様熱中症予防対策を話し合われることをお願いいたします。

5月29日に開催しました運動会におきましてはお忙しい中、お子様の応援にお越しいただき誠にありがとうございました。お陰様で天気にも恵まれて、縮小しての運動会ではありましたが、生徒達はそれぞれの色が優勝目指して精一杯競技してくれました。沢山の感動ももらいました。



立派だった選手宣誓は、3年2組篠原凛花さん



みごと優勝したのは黄色でした。おめでとう！



接戦で準優勝となってしまった赤色でした。



最後まで諦めなかった青色でした。

昨年同様コロナ禍の影響により、縮小しての午前中のみの運動会ではありましたが、それぞれの色が激闘を繰り広げ、ボルテージは最後の選抜リレーで一気に盛り上がりました。生徒達の真剣な眼差しと応援に久しぶりの感動をもらいました。それぞれの色が「一枚岩」となり優勝を目指したからだと思ひます。

また、体育科の先生を中心に先生方がそれぞれの立場で、生徒と一緒にになって準備や後片付けまで行ってくれました。感謝の一言しかありません。本当にありがとうございました。

是非、2年・1年生はこのすばらしい上河内中学校の運動会を、伝統の一つとして引き継いでほしいと思ひます。

2年生の「キャリア教育」に併せてなでしこ夢の授業を6月2日の5時間目に行いました。6月13日になでしこジャパンVSメキシコ戦を栃木県カンセキスタジアムにおいて行う予定になっており、その前後の日にイベントの一つとして行ったものです。講師は隣の田原中学校卒業生でもあるなでしこジャパン団長の手塚貴子氏でした。心に残る講話と手塚さんが得意とする高速リフティングを見せてくれました。生徒達はびっくりしていました。お忙しい中上河内中学校に来てくださりありがとうございました。



小学校時代にリフティング大会
日本一に輝きました。



6月4日には3年生による「茶道教室」を実施しました。篠原社中代表の篠原史代先生と小倉一智先生が中心となり、茶道体験と茶道に関する講話を聞くことができました。生徒達・先生方も真剣にお茶をたてたり、飲んだりしながら楽しいひと時を過ごしていました。きっといつの日か茶道教室で学んだことが生かされる時が来ることでしょう。篠原先生・小倉先生ありがとうございました。



おもてなしをされているところです。



小倉先生による茶道に関する講話です。



お茶を立てているところです。

サッカー部45年ぶりの県大会優勝 伊藤・中里ペア県大会2回戦進出

先日、県春季体育大会が行われました。サッカー部はみごと優勝を成し遂げました。全員サッカーで最後の最後まで集中している様子、仲間をカバーしあう様子が随所に見られ強さが感じられました。是非、関東・全国大会目指して頑張ってください。本当におめでとうございます。また、ソフトテニス大会に出場した伊藤千華さん・中里咲文さんペアはおしくも2回戦で敗退してしまいました。次の大会に向けて頑張って練習をしてください。また、県大会に出場できなかった部活動においては、総合体育大会があります。是非、県大会目指して練習に励んでください。生徒の皆さんの活躍を期待しています。



優勝した夜に、45年前に優勝させた手塚操先生からお祝いの電話がありました。嬉しいかぎりです。

昭和51年に全国大会で3位になりました。当時校長先生は清原中学校の1年生でした。